

あま



「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

汁でい

「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

「お前さんの髪、
髪に香水を付けてお
きなさいよ。髪に
香水を付けておきなさいよ。」

まんがま

どーも初めまして、おはこんばんちわ
大福けーじです。
今回は個人誌です
いでじゅう本です。
そんなゲキレツに面白いとは思わないネタなのですが
何故かいでじゅう本です。
いでじゅうの何が自分を微妙に惹きつけるのかと
問われるばなんだろう
いわゆる「もどかしさ」だろうか。
微妙にスポコンだったり微妙にシモネタだったり
微妙に両想いだったり微妙にどっかでみたことあるよな
ヤクザっほい先生だったり
etcetc
ハジケきれない反面そこが逆に心地よい作品かな？。

今回、本作りにあたっては
半分ノリでもち上がった企画だったので
使えそーなラクガキとかで
簡単に作る予定だったのに
なんか変に苦労しました。
ペン入れさえする気もなかったちゅーに……
何やってるかな俺。

想像していた以上に
まとまりのない本に仕上がってしまった
感はありますが
「いでじゅう好きだがいでじゅう本が無え！」
とお嘆きの貴方に
わずかなりともおなかの足しになれば
これ幸いです。

あと誰か
ミウミウ、ペリ子の
すごいの描いてください。
と
他力本願
(笑)







あ…あの…

………
林田くん…

こ…
これでいいの？

か
ま
あ
ま



そ

そー
そー…

はっ

いいカッコ
だね…



どーだい森さん
校内で…いつも
みんなで騒いでる
場所で…

下半身だけ
丸出しにしてる
気分はさ♡



足、開いて…
よく見せてよ
……



ほら…
手をどけて！
よく見えない
だろ？



うわスゲー♡
こんな
柔らかいんだ

あッ
ダメ…ッ
フクッ
クッ



少し濡れてるね
指入るかなあ？
膜ないん
だし…

おッ♡
入る入る♡

気持ちいいの？
森さん

ヌルヌルの
おツユがいっぱい
出てくるよ♡

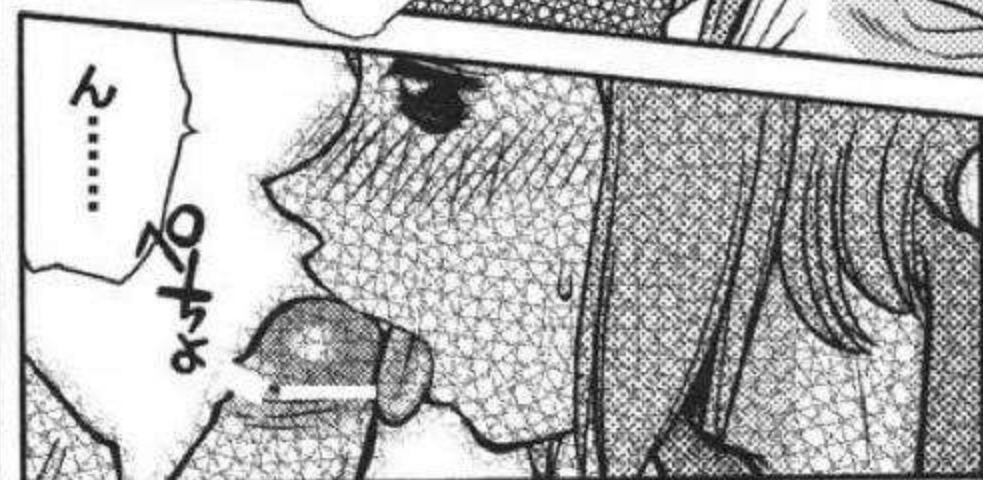


どう？気持ちいい？
俺の指でグチュグチュ
されるの気持ちいい？

んじゃあ
次は俺の方のを
気持ちよくしてよ

あふ…うんじ









ほら
後ろからハメて
あげるからお尻を
突き出しな

あ…
は…は

う…ん

うん

うん

うん

は…
あ…ああ

俺のちんぽが
まんこの中に
埋まってくよ…

そらッ！
お望みどおり
奥までいっぱい
ハメてやるよッ！

はあ…ん

あああ…

うん

うん

うん

このスケベな
穴で……

ちんぽを何本も
くわえ込んで
きた訳だ

はあ……

おらッ!!

ああんッ

あ……
ああッ

どーだ?
森さん
気持ちいいか?

林田君……の
おちんちん……

いっぱい……
コスれてッ
気持ちイイですッ

あひ……ん

んあんッ

あはあ……ん♡
スゴいッ……よお

奥まで……え
キ……てるうッ♡

……ッ

ヒトの気も
知らないで
ヨガリやがって

うああ……ん
林……田くん……ッ

ああん♡

んんん
んんん
んんん

あんな

ひん

あッ……やあ……ッ
いく……う
イツチャ……うう……

ッあ

あ……あ

なんだイヤイヤ
言ってたクセに
すっかりイツチャっ
てんじゃん

んんん
ああああ
んんん

んんん

んんん

んんん
んんん
んんん

やア……待つ……て
激し……すぎ……てエ

んはあ

んんん
んんん

ダメだよ森さん
今度はこっちを
満足させてよね？

あ…や

ま…待っ

ふ…ち…あ…あ



やっぱり
バックよりも
ハメ顔が見れる
こっちの方が
いいかな♡

ひ…あ

あ…あ…あ

あ…あ…あ

うあ…ああん♡



ああんツ
林田くう…ん



はあ…
おまん…ここ♡
溶けちゃうよおツ

へへ…森さん
俺のちんぽ
気に入ってくれた
?



あ…ん

はあん♡

う…うん…



はあ…林田君の
おまん…ちん
好き…イ

「おちんちん」
じゃあなくって
「ちんぽ」って
言えよ!



あひ

ひい…ん

いい…ツ♡♡♡
…はあん♡
ちんぽ好き…いッ

んは…♡
あああん

あほ!
あほ!
あほ!

ふ…う
俺もツ
射精すぞツ!

や…あああん♡
私も…また…ツ
くる…キチャううツ♡

あ…ああツ

ふあ…
ああああ

あほ!

あほ!

あほ!

あほ!

あほ!

あほ!

あほ!

まだまだ…
俺の今までの気持ち
全部受け取って
もらうからね…

は!

は!





いかにだ330





あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

朝集城

物語の展開上
なんかビシッな
(笑)
柔道部の誰か
彼を助けたらいいかな
(涙)

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー



あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー



あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー

あーあーあーあー
あーあーあーあー
あーあーあーあー



キャーメン
キャーメン
キャーメン

おっ
おっ

キャーメン
キャーメン



キャーメン
キャーメン

キャーメン
キャーメン

おっ
おっ



キャーメン
キャーメン

キャーメン
キャーメン



キャーメン
キャーメン

キャーメン
キャーメン

おっ
おっ

その感じのまんがも考えてはいったけど

天才

恵之助の方が好きだが
恵之助は特徴ないから描きにくい

アキハルニシヤク
オウツクニシヤク
オウツクニシヤク
オウツクニシヤク
オウツクニシヤク

オウツクニシヤク
オウツクニシヤク

ひあーん



アキハル

オウツクニシヤク
オウツクニシヤク

オウツクニシヤク
オウツクニシヤク

オウツクニシヤク
オウツクニシヤク
オウツクニシヤク



オウツクニシヤク
オウツクニシヤク

オウツクニシヤク

オウツクニシヤク
オウツクニシヤク

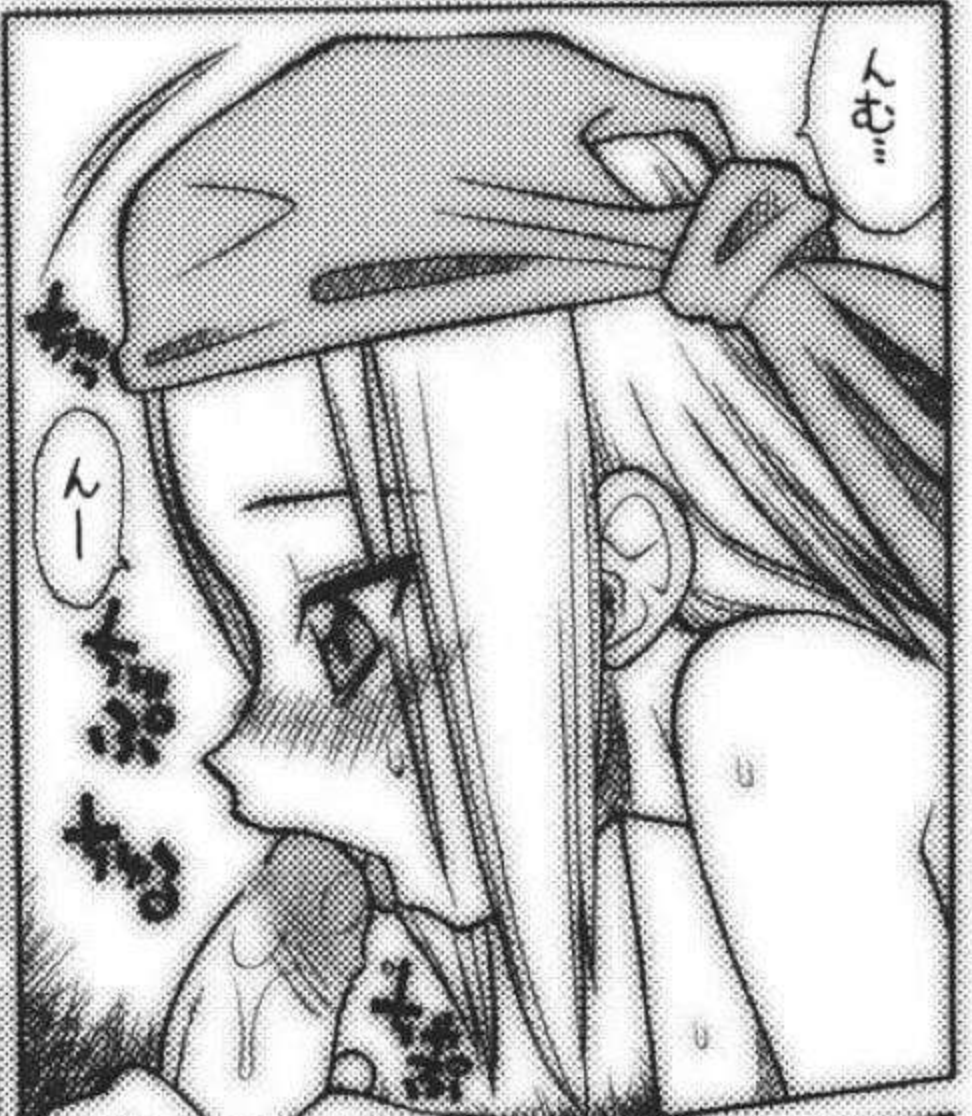
ひあーん

オウツクニシヤク

オウツクニシヤク
オウツクニシヤク

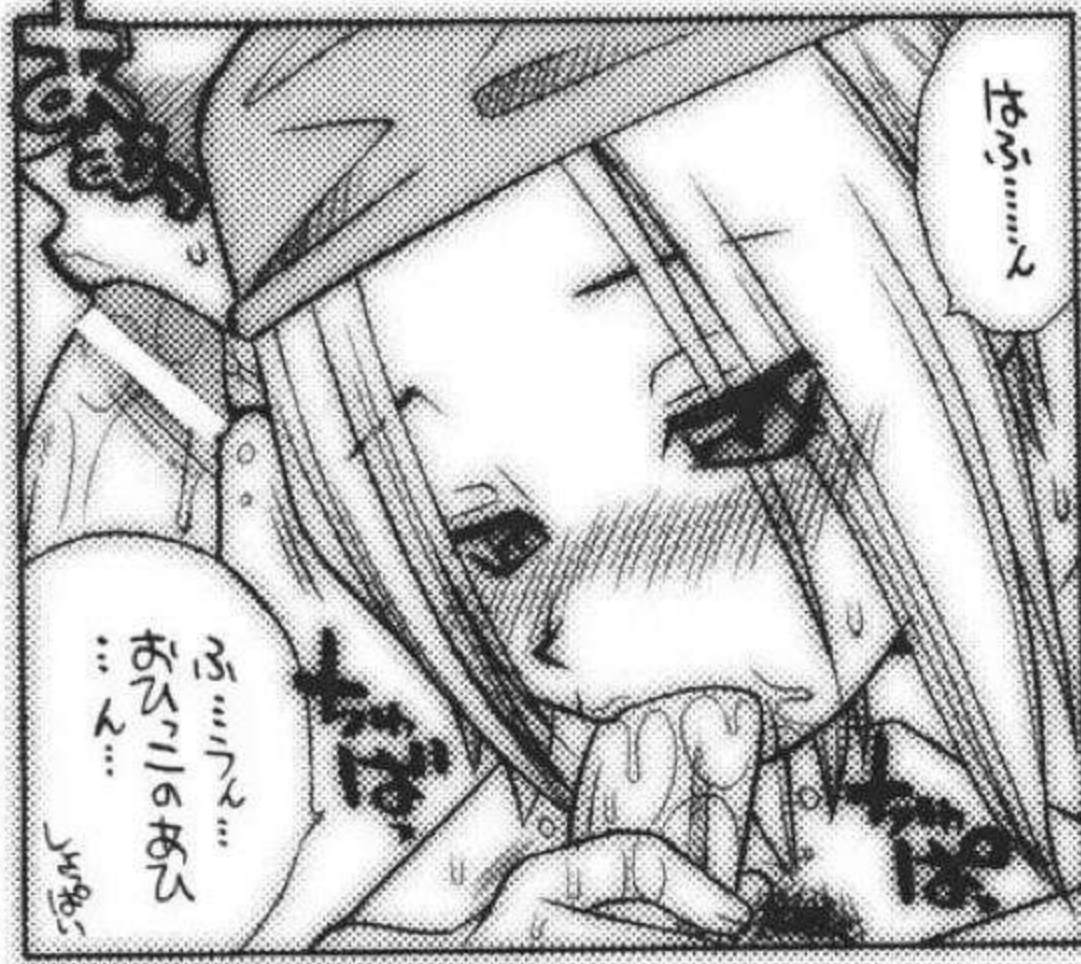


オウツクニシヤク
オウツクニシヤク



ん...

んー
んー
んー



んー...

ふーん...
あひこのあひ
ん...

あひ...



アム...
おじさん...
射精...
そのま...
飲...?

あん...
あひ...



あひ...
今日は大丈夫...
射精する時は精液
全部おなかの奥に直接
流して...
ん...

んー...
んー...
んー...

んー...
んー...
んー...



んー...
んー...
んー...





あとがき

最初はモモリとベリ子の漫画2本で構成するつもり
だったんだけど、とりあえずエロ度を上げようと
アレを削ったりヨレを継ぎ足したりしているうちに
当初の構想とはまるでかけ離れた本になってしまいました。
いろいろやろうとするうちに収集がつかなくなる、なんてことは
いつもの事だ（笑）。
後半のほうはなんか「そーゆー体型」なキャラばかりで
占めちゃいましたが
まあ実際そちらのほうが描きやすいというものもあるね。
そのうち、そーゆーのばかり集めて1冊作ってみたいとも思ってるけど
その時はまた見てやってください。
本当の意味で「気軽な本」を作りたいのだが（涙）。
それでは縁あらばまたお会いしましょう。

BY
大福けーじ

奥付
いで汁

執筆
大福けーじ

発行日
2004年6月29日

発行
元気本舗

発行所
〒573-0081
大阪府枚方市駅尊寺町
28-2-303
1号一

印刷
太陽出版株式会社

いで汁

元気本舗



for
ADULT ONLY